

〈新治中地区 地域連携～キャリアの力で地域も元気に！！～〉

研究主題

キャリアでつくる未来の自分
～地域を知り、地域に学び、地域を愛する子どもたちをみんなで育てましょう～

〈研究の概要〉

一人一人が夢や希望を持ち、それに向かって主体的に学習に取り組める児童・生徒の育成を目指すため、各教科等においてキャリア教育の視点からの授業改善に取り組むとともに、小・中の発達段階に応じ、新治地域の特色を生かした系統的な体験学習の構築をめざし教育活動の見直しと実践を行った。その結果、児童生徒の学びに対する姿勢がより主体的になってきたこととともに、地域に対する理解と愛着がより深まってきた。

1 主題設定の理由

キャリア教育は、子ども・若者がキャリアを形成していくために必要な能力や態度の育成を目標とする教育的働きかけである。そして、キャリアの形成に重要なのは、自らの力で生き方を選択していくことができるよう必要な能力や態度を身につけることである。学校では子ども一人一人のキャリア発達を支援し、それぞれにふさわしいキャリアを形成していくために、様々な教育活動を通して必要な能力や態度を育成していく必要がある。自分が自分として生きるために、「学び続けたい」、「働き続けたい」と願い、それを実現させていく姿がキャリア教育の目指すものであると考えられる。

平成26年度より3年間、群馬県教育委員会より「キャリア教育推進事業」の指定を本町が受けることとなった。この事業の目的は、「指定地域において、学校、家庭、地域が一体となり義務教育9年間を見通したキャリア教育の実践研究を推進し、『群馬県キャリア教育モデル』として県内に普及する」ことである。

みなかみ町の新治校区は、小学校1校、中学校1校の校区である。豊かな自然に囲まれ、地域の学校への協力も厚く、家庭や地域と一体となった様々な体験をともなう教育活動が以前から行われていた。ただし、小・中学校を通した取組に一貫性・系統性がやや欠けるため、学習内容の重複や、取組が児童生徒の成長に効果的に結びついていないなどの課題も見受けられた。それらをふまえ、キャリア教育の指定を受けるにあたっては、まず、すべての教職員がキャリア教育の趣旨を理解し、自校や地域の現状を共通理解するとともに、小中学校の校種間で情報交換を行うなど連携を図りながら、キャリア教育の全体計画・年間計画の充実を図っていく。さらに、児童生徒に身につけたい力を明らかにしつつ、キャリア教育を実践するにあたっては、各教科や総合的な学習の時間、道徳をはじめ、すべての教育活動を通じて「なぜ学ぶのか」「なぜ学びが重要なのか」を、児童生徒自身の将来や社会の在り方と照らし合わせて考えさせる指導を追究していく。

2 研究のねらい

研究テーマを「キャリアでつくる未来の自分 ～地域を知り、地域に学び、地域を愛する子どもたちをみんなで育てましょう～」とし、一人一人が夢や希望を持ち、それに向かって主体的に学習に取り組める児童・生徒の育成を目指す。そのために小・中の発達段階に応じ、新治地域の特色を生かした系統的な体験学習の構築をめざすとともに、各教科等におけるキャリア教育の視点からの授業改善に取り組む。

3 実態

(1) 地域の実態

みなかみ町は、関東の北部の群馬県最北に位置し、谷川岳・三国山の麓、利根川の源流域であり、「関東の水瓶」と称される自然と温泉が豊かで風光明媚な町である。本町は、2005年10月1日に、利根郡月夜野町・水上町・新治村が合併新設した。昨年度は10周年にあたり、『生きる喜びに満ちた心豊かな人々のまち』を掲げた10周年記念行事も各地で行われた。自然に恵まれた本町には、水上温泉郷や猿ヶ京温泉といった温泉も多数あり、谷川岳やたくみの里、ホテル祭りなどにたくさんの人が訪れる。また、自然共生型の農業の事業展開も行われている。歴史的な文化財も多く、萱葺き住居・高床建物・お墓などを復元し、縄文のくらしなどを伝える「矢瀬遺跡」(国の指定史跡)や縄文時代中期(約四千年前)の床に石を敷いた家の跡「梨の木平敷石住居跡」(県指定史跡)、全国

的にも例の少ない江戸初期の農家建築「旧戸部家住宅」（国の重要文化財）、真田昌幸の築城で小田原北条征伐のきっかけになった城「名胡桃城址」などがある。

みなかみ町新治地区は、群馬県の北に位置し、古くは三国街道の宿場町として栄え、三国連山の雄大な自然と「猿ヶ京三国温泉郷」の豊かな温泉に恵まれ、多くの観光客が訪れている。農村文化や農村景観が多く残されて、田園風景を散策しながら、伝統工芸、そば打ち等の体験ができる「たくみの里」、民話の語りと紙芝居が楽しめる「でんでこ座三国館」等が整備され、観光・農業・文化の連携による魅力ある町づくりを推進している。小中学生の学びの場も多く「たくみの里」での匠に学ぶ体験学習の他、赤谷プロジェクト「三国山地／赤谷川・生物多様性復元計画」に関わる学習や歴史を学ぶ「三国学」等を支えている地域の方々が大勢いる。また、「体育祭」や「文化祭」、「武者行列」の各行事の他、福祉や環境などのボランティアにも積極的に参加しており、子ども達が地域で学ぶことのできる素地を持った地域である。

<新治小学校の概況>

平成20年4月、新巻小学校、須川小学校、猿ヶ京小学校が統合してできた新しい学校である。開校当時の児童数は364名でしたが、現在は199名と減少傾向にある。

学校近くには、三国山、赤谷川といった自然やドールランド、たくみの里等の施設があり、児童の学習の場や学習内容となっている。特に、開校当初から林野庁と日本自然保護協会、地域住民が協働し推進する「赤谷プロジェクト」と連携しながら、環境教育に取り組んでいるのは、本校の大きな特色である。

平成23年度には、「第1回ぐんまスクール・オブ・ザ・イヤー」で、総合的な学習の時間の取組が認められ、優良賞を受賞している。

平成26年度から県の「キャリア教育推進地域」の指定を受け、学校・家庭・地域が連携して、たくましく生きる児童の育成を目指しているところである。

<新治中学校の概況>

昭和39年4月1日より新巻中・須川中・猿ヶ京中の3中学校が統合し新治中学校が設立した。

平成7年度～8年度に文部省の『生徒指導総合推進校』の指定を受け、生徒会活動の活性化をはじめ、生徒の主体性の向上が図られた。平成10年～11年度と、県の『学力向上実践推進地区』の指定も受け、全村全校をあげて学力向上に向けて取り組んできた。平成14年～15年度と2年間、文部科学省の『豊かな体験活動推進事業』の地域指定を受け、体験活動を通して「生きる力」の育成を図ってきた。

また、平成17年～19年度と3年間、文部科学省から「確かな学力育成のための実践研究校」の指定を受け研究に取り組み成果をあげた。平成24年～平成25年には、県教育委員会指定「青少年赤十字実践推進校」を受け、JRC活動の充実に努めてきた。

平成25年には、創立50周年記念式典行事が盛大に行われた。平成26年～平成28年の県キャリア教育推進事業の地域指定を受け、キャリア教育の推進・充実に努めている。

(2) 児童生徒の実態

<新治小学校の児童の実態> (平成26年度当初)

全体的に落ち着いた態度で真面目に課題に取り組める児童が多い。ペア学習や全体交流の場を通して、学習意欲が高まり、自分の考えを伝える力も育ってきている。しかし、学習したことを生かして問題を解くことや、友達に筋道立てて分かりやすく説明することが苦手な児童が多く、キャリア教育における特に人間形成・社会形成能力（コミュニケーション能力）を培いながら、学習を深めさせることが大切である。また、基礎学力の定着における個人差がとても大きく、主体的な学習態度を身に付けさせる必要もある。

<新治中学校の生徒の実態> (平成26年度当初)

本校の生徒は、アンケートの結果、人間関係形成・社会形成能力のうち、他者の個性を理解する力やチームワーク・リーダーシップについては、生徒自身も教師や地域の見方としても比較的高い結果であった。しかし、自己理解・自己管理能力のうち、忍耐力やストレスマネジメントについては低い結果であった。また、キャリアプランニング能力の将来設計や選択についても低い結果で、将来の見通しに自信をもてない生徒もいた。

4 目指す児童生徒像

<新治小学校>

- 将来の夢や目標をもち、その実現に向けて高い学習意欲をもっている。
- 「働くこと」に対して、関心・意欲をもち、その意義を理解している。
- 自立意識をもち、豊かな人間性を身に付けている。

<新治中学校>

- 自己を理解し、他者を理解し、積極的にコミュニケーションを図ることができる生徒。
- 自己の役割を理解し、積極的に自己の役割を果たそうと努力することができる生徒。
- 将来についての目標をもち、計画的に努力することができる生徒。

5 研究の内容

【研究組織・活動】

以下のような委員からなる新治地区キャリア教育地域推進協議会を組織し、定期的に情報交換等を行った。諸計画類に関する助言の他に、この新治の地で生き、新治の地で学ぶ子どもたちについて推進委員の方と話し合えたことは、その後の授業改善や教育活動の充実に向けて大きな推進の力となった。

○キャリア教育地域推進協議会構成員(16名)

- ・新治小学校評議員代表者1名
- ・新治中学校評議員代表者1名
- ・学校支援センター代表者1名
- ・旧猿ヶ京小学校区地域代表者1名
- ・旧須川小学校区地域代表者1名
- ・旧新巻小学校区地域代表者1名
- ・新治小学校4名(校長、教頭、キャリア教育主任、研修主任)
- ・新治中学校4名(校長、教頭、キャリア教育主任、研修主任)
- ・みなかみ町教育委員会事務局2名



「新治の子どもたちに必要な力は…」
～地域推進協議会より～

○3年間の活動の流れ及び内容

1年次：組織作りと年間指導計画の作成

- ・学校間連絡会議の開催…地域推進協議会の構成員の選出
- ・研究内容の検討…実態の把握、研究主題の決定
- ・地域推進協議会の開催
- ・全体計画、年間指導計画の作成

2年次：年間指導計画に基づく実践と改善

- ・各学校における年間指導計画に基づく実践
- ・地域推進協議会の開催
- ・中間発表(授業公開・授業検討会・全体会)
- ・2年次のまとめ



地域の方と考え、語り合う「働く上で何が必要か。
今何を努力したらいいのだろう…」
～H27 中間発表の授業(総合)より～

3年次：年間指導計画の充実と普及

- ・各学校における年間指導計画に基づく実践
- ・地域推進協議会の開催
- ・授業公開(授業検討会・全体会)
- ・取組の発表(他地域と合同の実践発表)
- ・3年間のまとめ

○具体的な活動内容

- (1) キャリア教育を推進する教員の資質向上を図る取組
 - ・キャリア教育について、児童・生徒の実態および推進地域の課題を把握
 - ・先行研究や講演会を活用したキャリア教育の理解
- (2) 組織的、系統的なキャリア教育を行うための指導内容・指導方法の開発及び評価の工夫
 - ・小・中の連続性や一貫性を考慮したキャリア教育全体計画の見直し
 - ・教育活動全体を通じたキャリア教育推進のための教育課程の編成・見直し
 - ・職業に関する体験活動の教育課程への適切な位置付け
 - ・キャリア教育の視点を取り入れた体験活動の事前・事後指導の充実
- (3) 通常の授業におけるキャリア教育の視点からの授業づくり
 - ・キャリア教育の視点を取り入れた指導案づくりと実践
 - ・授業研究会の実施
- (4) 学校と地域の連携によるキャリア教育推進のためのシステムづくり
 - ・学校支援センターを活用した、体験活動の充実
 - ・体験活動に関する地元産業界との連携

【新治小学校の取組】

①授業実践について（28年度）※26・27年度略

研修テーマ「確かな学力を身に付け、たくましく生きる児童の育成」

～自己決定した思いや考えを伝え合う指導の工夫～

指は、指導案検討会 授は、研究授業・授業研究会

月日	内 容	○研修内容・成果・課題 ○授業研究会協議内容(キャリア関連)
6. 6		・目指す児童像について ○児童のキャリア教育アンケートの結果もふまえ、昨年度と同様の目指す児童像(低・中・高)を掲げ、研修に取り組むことを共通理解した。
6. 6	指 3年 道徳 「ゆめに向かって～北島康介選手」	○資料提示の仕方を工夫し、内容の読み取りをしっかりとさせる必要がある。(時間配分の工夫) ○授業展開の中で、児童の自己決定の捉え方、またどのような交流のさせ方が有効であるか共通理解を図った。
6. 27	授 3年 道徳 「ゆめに向かって～北島康介選手」	○ワークシートに考えを書いてから交流活動ができたので、スムーズに話し合いが進んだ。 ○話し合いの流れを提示したことで児童が自己決定した考えを上手に伝え合い、全体交流でさらに考えを深めることができた。
9. 21	授 4年1組 道徳(プレ授業) 「仲間をさがせ!『お願い、協力して!』」	○「つかむ」「追究する」「まとめる」過程の流れが良かった。○児童が協力し合ってゲームに取り組み、交流活動を通して、これからの学校生活に活かせることに気付いた。 ○ホワイトボードをグループごとに活用したことで、児童の考えを分かりやすく伝え合うことができた。
9. 26	授 4年2組 道徳(代表授業) 「仲間をさがせ!『お願い、協力して!』」	○交流活動がより深まるように、教師のゆさぶりの発問や、意図的指名が重要である。 ○グループでの交流を全体交流で深め、どのように振り返りまでさせていくかが課題である。
10. 3	指 1年1組 学活 「自分でできること」 指 6年 学活	○アンケート提示の工夫などによる児童への課題意識の持たせ方を工夫する。 ○自己決定した思いや考えに対する発達段階に応じた振り返りの仕方を工夫する。 ○キャリア教育を意識した授業展開(他教科との関連)を心がけ、目指す児童像に近づくための手立ての工夫を図る。
10. 7	授 2年 学活 「自分でできること」	○アンケート結果や写真を提示することで、課題意識をもたせられた。 ○自分の考えを書き、グループ交流することで考えを伝え合えたが、深め方が低学年の発達段階では課題である。
10. 11	授 1年2組 学活(プレ授業) 「自分でできること」	○段階をおって、活動について説明したことで、話し合い活動がスムーズに行えた。 ○自分に合った自己決定ができたため、伝え合いが活発にできた。
10. 24	指導主事訪問B 1年1組 学活(代表授業) 「自分でできること」	○低学年児童の実態に応じて、指示が一つ一つ提示されたので分かりやすかった。 ○話し合った内容や自己決定した意見や考えを可視化するために、ホワイトボードやネーム磁石の活用は有効な手立てである。 ○丸テーブルの場の設定が有効で、低学年の児童でもコミュニケーションを取り、話しやすかった。
11. 10	授 5年 学活 「よりよい学校生活を送るために」	○「最高学年にステップアップするための話し合い」の内容を共有し合う過程で、ホワイトボードに付箋紙を貼って考えを伝えたことは、有効な手立てだった。話し合いの考えをまとめる過程での場の工夫や、教師の支援の工夫が重要である。
11. 14	指 6年 学活 「卒業に向けて話し合おう」	○本校のキャリア教育に関わる本題材の系統を指導案に盛り込む。 ○児童が主体的に話し合い活動に参加し、活躍する姿を根底に据えた本時の展開を考えることが重要である。
11. 22	ひまわり 生活単元 「ゆうあい作品展に行こう」	○単元のゴールを意識させたことで、児童の作業意欲が高まり、集中して活動できた。作業工程を明確にして、何度も取り組むことで、児童は自信をもったり、楽しんだりしながら課題に取り組めた。
11. 24	授 6年 学活 「卒業に向けて話し合おう」 キャリア 公開授業	○「学校をよりよくしたい」というテーマがキャリア教育につながった。 ○グループ活動の指導の積み重ねにより自分の思いや考えを伝えようとする力が身に付いており、計画委員の積極的な司会もあり、話し合いがスムーズだった。 ○大小2種類のホワイトボードの活用は児童が確認する上で、有効だった。
12. 7	授 5年 総合 「調べよう 新治の自然」	○児童が、生態系の見方についての問題把握をするためにゲストティーチャーから「赤谷の森の大切さ」について話を聞いたことは、有効な手立てだった。

②地域連携による実践例

<3年総合「民話の世界を旅しよう」>

「民話と紙芝居の家」を訪れ、民話の語りを聞き、地域につたわる民話や民話の語り方について学びながら、民話の学習に対する関心・意欲をもちます。



民話を聞く



「のぞきからくり」体験

児童の感想

- ・先生の読み方も上手だけど、民話の家の人の読み方は、「もっと聞きたい」と思うぐらい上手でした。
 - ・その時の気持ちになって何も見ないで話していてすごいと思いました。
 - ・「いちがさけた」っていうのが、どういう意味なのかよく分かった。
 - ・民話には今使われない言葉があるので、もっと知りたいです。
 - ・2年生に聞かせる時には、宮崎さんや原澤さんみたいに上手に話したい。
- のぞきからくりやかみしばいなど、さまざまな民話の表現方法にふれてきました。

<5年社会科「工場見学」>

「アイチコーポレーション」を見学し、自動車工場で行われている様々な工夫を知るとともに、地域の産業としてそこで働く人の思いや願いにふれます。



会社の説明



高所作業車へ試乗

児童の感想

- ・アイチコーポレーションに見学に行ってきました。あの変なドームはなんだろうと思っていたけれど、なぞがとけました。
 - ・いろいろな機械を見たり、高所作業車に乗せてもらいました。新治にこんなに大きな工場があって驚きました。
 - ・新治の工業について知る、いい機会となりました。工場内では、いい製品を作ったり安全に働けたりする工夫がたくさん見つけられました。
- 今年度から、工場見学を受け入れてもらうことになりました。児童は、工場の広さやそこでできる製品のすごさに感動していました。高所作業車への試乗も貴重な体験となりました。

<6年「三国山遠足」>

三国山を散策しながら、自然観察や三国街道の歴史についての説明を聞くことで、地域のことを深く理解し、郷土愛の心を育てます。



赤谷の森の説明



事後指導の様子

児童の感想

- ・三国街道が残っていることに驚いた。昔の人がここを歩いていたと思うと、何か不思議だ。
 - ・こんな近くの三国山にりすや鹿などたくさんの動物が住んでいることに驚いた。木の実や動物の糞もたくさん見つけた。
 - ・赤谷の森には、3人で手を回しても届かない大きな木があった。ぼくたちもこの森を大切にしていきたい。
- 「赤谷プロジェクト」のメンバーの方々から動植物のことや歴史について、たくさんを教えてもらいました。後日散策時に仕掛けた「センサーカメラ」に写った動物を見させてもらい、より実感を深めることができました。

【新治中学校の取組】

①授業実践について（28年度）※26・27年度略

授：キャリア教育の視点を取り入れた実践	○キャリア教育の視点
地：地域との連携を図った実践	【人】人間関係・社会形成能力
小：小学校との連携を図った実践	【自】自己理解・自己管理能力
	【課】課題対応能力
	【キ】キャリアプランニング能力

授 1年国語	【キ】本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身に付け、目的に応じて必要な情報を読み取る。
授 1年数学	【課】一元一次方程式を具体的な場面で活用する活動で、様々な課題を見つけ、分析し、適切な計画を立ててその課題を解決する。 【キ】一元一次方程式を具体的な場面で活用する活動で、主体的に判断し、目的を明確にし、課題に進んで取り組むことができる。
授 1年英語	【人】グループでお互いのスピーチをアドバイスしあう活動を通して、よりよい表現に気づき、相手に伝わる自己紹介スピーチができる。 【キ】英語を理解し、自分の考えや気持ちを英語で書き表すことができる。
授 1年保体	【自】自分の体の変化に気を配ること、間違った情報に流されて行動しないこと等、現在及び将来の生活を健康で活力に満ちた明るく豊かなものにしようとする。
授地小 1年総合	【キ】チャレンジウィーク発表会を通して、将来の夢や職業を思い描き、自分にふさわしい職業や仕事への関心・意欲を高め、「働く上で大切なこと」「中学生として今できることやるべきこと」について自分の考えを深める。
授 2年社会	【人】異なる立場の考えを理解し、自分の考えを分かりやすく伝えることができる。 【課】社会的事象について課題を発見・設定し、計画を立てて課題を解決することができる。 【キ】社会的事象について、多面的・多角的にとらえることを通し、社会の多様性を理解し主体的に判断することができる。
授 2年理科	【人】他者と協力して、班で観察・実験を行うことができる。 【キ】理科で学んだことや科学的な考え方が様々な職業や社会生活、その後の学習と関連していることを理解し、自らの生き方に生かすことができる。
授 2年英語	【人】意見の違いを理解し、自分の考えをわかりやすく伝えたり、相手の意見をていねいに聞いたりすることができる。 【キ】英語を理解し、自分の考えや気持ちを英語で書き表すことができる。
授 2・3年 学活	【人】異性の尊重、性情報への対処など思春期における適切な態度や行動選択について考える。 【自】性的な発達に適応し、発達の個人差などについて理解し、思春期の不安や悩みとその解決を図る。
授地小 2年総合	【キ】チャレンジウィーク（職場体験）や体験から得られた情報をもとに、自分の適性を知り、今後の諸活動に生かしていくことができる。
授 3年学活	【自】集団や社会の一員としての役割を自覚し、望ましい人間関係を築きながら、よりよい生活づくりに主体的に取り組みながら、自分のよさを知り、進路目標に向かって「やればできる」と前向きに考える力を身につける。
授 特支英語	【人】英語を話したり聞いたり、ゲームなどの活動の中で、積極的に他者とコミュニケーションをとることができる。 【自】英語を読む・書く・話す・聞く活動に、主体的に取り組むことができる。 【課】学習した内容を、自分から授業の中で発言や表現に使うことができる。
小地 合唱コン クール	【人】地域の方の合唱を聴くことで、その活動を知り、中学生が地域に関心を持ち、地域の方との交流を深める。 【人】日頃の音楽活動の成果を発表し合うことで、学年を越えた互いのよさを認め合い、今後の様々な活動にいかす。 【自】よりよい合唱づくりのために一人一人が課題を見付け、その解決に向けて主体的に取り組む態度を育てる。 【課】自分たちの声の特徴（小学生、中学生）に関心を持たせるとともに、お互いの声のよさを認め合いながら、主体的に声を出し、曲想を生かした歌唱表現を目指す。

②地域連携による実践例
 <2年総合「チャレンジウィーク」>

(1) 地域人材による事前学習

泊まれる学校『さる小』校長の飯島さんを迎えて、新治地区のよさについて考える講話をしていただきました。飯島さんは横浜出身であるため、都会のよさと新治地区のよさについて、それぞれの立場から話をいただき、生徒に考えるきっかけを与えてくれました。



(2) 地域の協力によるチャレンジウィーク

1週間という長い期間事業所にお世話になることは、事業所にとっても大変なことである。しかし、「地域を知り、地域に学び、地域を愛する子どもたちをみんなで育てる」という新治地区のキャリア教育のスローガンにもあるように、地域にとっては、地域の産業やそこに働く人々の素晴らしさや大切さを発見したり、地元に対する愛着や誇りを持つたりすることにもつながる、貴重な機会でもある。また、右のような生徒を評価してもらうシートを作成して、各事業所をお願いした。

チャレンジウィーク 生徒評価シート (協力事業所用)

『キャリアでつくる未来の自分』
 一地域を知り、地域に学び、地域を愛する子どもたちをみんなで育てる一

子どもたちに付けてほしい「3つの心」

向上心	学びの心	愛郷心
-----	------	-----

学習のよさだけでなく、学習態度(積極性)や自ら学ぶ姿勢(自主性)が、学習、理解、理解の心をもつことが重要です。

学習態度(積極性)や自ら学ぶ姿勢(自主性)が、学習、理解、理解の心をもつことが重要です。

学習態度(積極性)や自ら学ぶ姿勢(自主性)が、学習、理解、理解の心をもつことが重要です。

学習態度(積極性)や自ら学ぶ姿勢(自主性)が、学習、理解、理解の心をもつことが重要です。

評価の観点	評価	自己評価
気持ちのよい声かけが、進んでくれましたか。	よく、よく、よく、よく	よく、よく、よく、よく
言葉遣いや身振りが、丁寧でしたか。	よく、よく、よく、よく	よく、よく、よく、よく
「働く」態度が、しっかりしていましたか。	よく、よく、よく、よく	よく、よく、よく、よく
自分らしいことは、自分で考えて実践する姿勢でできましたか。	よく、よく、よく、よく	よく、よく、よく、よく
体験した事は、しっかりと振り返ることができましたか。	よく、よく、よく、よく	よく、よく、よく、よく
積極的に発言することができましたか。	よく、よく、よく、よく	よく、よく、よく、よく
時間を守って、体験する姿勢ができましたか。	よく、よく、よく、よく	よく、よく、よく、よく
職場の人と、協力や助けあいができましたか。	よく、よく、よく、よく	よく、よく、よく、よく
「働くこと」に対する理解が深まりましたか。	よく、よく、よく、よく	よく、よく、よく、よく

その他、生徒の活動の様子について、事務局から連絡をおねがいいたします。

※評価シートは、①「働くこと」の観点、②「地域を知り、地域に学び、地域を愛する子どもたちをみんなで育てる」の観点、③「キャリアでつくる未来の自分」の観点から評価を行います。また、評価シートは、事務局から事務局まで送付していただく必要があります。また、①「働くこと」の観点、②「地域を知り、地域に学び、地域を愛する子どもたちをみんなで育てる」の観点、③「キャリアでつくる未来の自分」の観点から評価を行います。



(3) チャレンジウィーク発表会・前半部

本校の職場体験である「チャレンジウィーク」の発表会では、2年生が体験した内容をまとめ、中学1年生と小学6年生を対象に、発表します。体験をもとに「働くことの大切さ」「進路実現に必要なこと」などを中心にまとめ、これからの生活で心がけていきたいことなども発表しました。保護者や事業所の方も参加してもらい、小学生からも積極的に質問があり、活発な意見交換が行われた。



(4) チャレンジウィーク発表会・後半部

本校のチャレンジウィーク発表会の中心が、発表会後半部の「パネルディスカッション」と「ワークショップ型のグループ学習」である。

パネルディスカッションでは、中学2年生・保護者・事業所の方・地域の方で、それぞれの立場から「働くこと」について、意見交換をしてもらうことで、異なる立場からの意見に触れさせることにより、自己の進路やこれからの生き方を別の視点から見直すためである。

また、グループ学習は、ワークショップ型の活動とすることで、事前に考えてきた意見と、パネルディスカッションによる異なる立場の方の意見をもとに、主体的に参加することができる。小学6年生や中学1年生との異学年交流をすることで、リーダーシップや、他人の考えや気持ちを受け止めたり、工夫しながら自分の考えや気持ちを伝えたり、周囲と力を合わせて活動しようとする能力を育てることもつながる。



6 研究のまとめ

(1) 成果

<新治小学校>

- コミュニケーション活動を効果的に取り入れ、自己決定を促しさらに伝え合う指導の工夫をしたことにより、積極的かつ適切に自分の思いや考えを伝え合う児童の姿が見られるようになるなど人間形成・社会形成能力(コミュニケーション能力)が培われてきた。
- 指導案にキャリア教育との関連を記載することで、教師側が意識して授業展開を考えることができ、児童の自己決定した思いや考えを伝え合う指導の工夫が見られた。
- 具体的な自己決定した思いや考えを伝え合う指導の工夫(ブロック別)
 - 低学年・・・視覚的資料の提示で、児童に課題意識をもたせたことが、その後の積極的な活動につながった。
 - 中学年・・・①話し合いの流れを提示したことで、児童が自己決定した考えを上手に伝え合い、全体交流でさらに考えを深めることができた。
②交流活動の時間を十分確保するために、ワークシートの内容精選、ホワイトボードの有効活用(キーワードを押さえる)を図ったことが、分かりやすい発表につながった。
 - 高学年・・・①話し合いの内容を共有し合う過程で、ホワイトボードに付箋紙を貼って考えを伝えたことは、時間短縮にもつながり、有効な手立てだった。
②「学校をよりよくしたい」というテーマがキャリア教育につながった。グループ活動の指導の積み重ねにより自分の思いや考えを伝えようとする力が身に付いており、計画委員の積極的な司会もあり、話し合いがスムーズだった。

などが有効な手立てであることが明確になった。

- 目指す児童像に近づくために、さらには基礎学力の定着がキャリア教育の土台であることを踏まえ、全校で長期休み明けの計算テストを2回実施した。また、少人数指導や補充学習に取り組むことでも、児童一人一人の学ぶ意欲と学力の定着を図ることができた。
- 3年間の研修・実践、特に地域連携による学習を通して、「地域をもっと知りたい」「地域の人に感謝したい」「地域のすばらしさを知った」などの気持ちを抱くなど『地域を愛し、大切に思う心情』が育ってきている。

<新治中学校>

- 「将来の生き方につながるキャリアの育成」を目指し、3年間段階を経ながら取り組んできた結果、職場体験やボランティア活動などの地域における体験活動を通して、地域が生徒に関心を持ち、地域の力を借りながら、新治地区のよさを伝え、生徒の社会的自立に向けての協力を促してきたため、自分自身で実際に体験することで多くのことを学ぶことができ、目的をもって学習に取り組める意識が高まってきた。3年前のアンケート結果と比較し、『人間関係形成・社会形成能力』の平均値が3.30→3.41に、『キャリアプランニング能力』の平均値が3.03→3.17と大きく上昇した。
- 身につけさせたい基礎的・汎用的能力を各教科の年間指導計画に位置付けたり、指導案に記載したりすることで、教員側の意識も変化し、身につけさせたい力を明確にした授業を展開したり、意見を交流する活動が活発になるよう工夫が見られたりするようになった。学校評価アンケートにおいても、保護者の「お子さんと、将来のことについて話をしていますか」の項目において、授業での変化が生徒の意識の変化となり、チャレンジウィーク発表会への事業所の方や地域の方、保護者の参加などを通して、保護者の意識も少しずつ高まってきている。
- 合唱コンクールやあいさつ運動、チャレンジウィーク発表会などを通して、小学生と中学生の交流を意図的・計画的に図り、また教員もお互いの授業を参観するなどして、発達段階を意識した授業展開を工夫することができるなど、小中の連携を図り授業などに生かすことができた。

(2) 課題

<新治小学校>

- 自己決定後の意見交流のさせ方を発達段階に応じて工夫し、教師側のゆさぶり発問・意図的指名などを取り入れ、よりよい自己決定・振り返りへと導く授業作りを追究していく。
- 児童が、授業の成果を日々の実践や態度に結びつけられることが、キャリア教育の重要なポイントである。そのための教師の働きかけ方をより一層充実させる必要がある。

<新治中学校>

- 生徒の実態や学習履歴を的確にとらえ、身につけさせたい力を明確にした授業を展開し、本時のねらいにせまる授業を通して、学力の向上を図り、さらに社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる基礎的・汎用的能力の向上を目指していく。
- 地域や家庭の願いを取り入れたキャリアの育成を地域で連携し、積極的に地域人材を活用しながら、生徒が生涯に渡って自分自身の生き方を考えながら、学び続けていく姿勢を育成していきたい。そして、生徒が毎日の授業の大切さを、自らの将来との接点や未来につながっていることと結びつけながら、実感させられるような授業実践に努めたい。

《新治中地区全体指導計画》

新治小中連携・一貫キャリア教育全体計画

小中共通キャリア教育の目標		キャリアでつくる未来の自分 ～地域を知り、地域に学び、地域を愛する子どもたちをみんなで育てましょう～					
		新治小学校			新治中学校		
小中別キャリア教育の重点目標		<p>◎子ども一人一人が自分や集団の役割に意欲的に取り組み、将来への夢や目標に向かって努力する自立した人間としての資質や能力を育てる。</p> <p>○身の回りの人に積極的に関わりながら、思いやりや感謝・協働・信頼の気持ちや態度を育てる。</p> <p>○様々な職業に関心を持ち、働くことの大切さを知るとともに、進んで働くとする意欲や態度を育てる。</p> <p>○家庭や学校での自分の果たす役割を理解し、将来の夢や希望をもちながら日々を計画的に生活しようとする意欲や態度を育てる。</p> <p>○自分のことは自分でし、自分の課題解決に向かって最後までやりぬく意志と態度を育てる。</p> <p>【キャリア教育で目指す児童像】</p> <p>○将来の夢や目標をもち、その実現に向けて高い学習意欲をもっている。</p> <p>○「働くこと」に対して、関心・意欲をもち、その意義を理解している。</p> <p>○自立意識をもち、豊かな人間性を身に付けている。</p> <p>◎学ぶこと、働くことについて自分の問題として考えることができ、「生きる力」を身に付けた「たくましい」中学生を育成する。</p> <p>○チャレンジウィーク(職場体験)や職業調べ、進路学習会などの学習を基に、社会とのつながりと自己の役割について考え、主体的に課題に向かう姿勢を育てる。</p> <p>○自ら課題を見つけ、主体的に学ぶ姿勢を育て、学力の向上を図る。</p> <p>○小学校、保護者、地域との連携を図った魅力ある教育活動を推進し、主体的に他者と関わりあおうとする姿勢を育てる。</p> <p>○自己の役割を理解し、他者との関わりの中で積極的に役割を果たそうとする姿勢を育てる。</p> <p>【キャリア教育で目指す生徒像】</p> <p>○自己を理解し、他者を理解し、積極的にコミュニケーションを図ることができる生徒。</p> <p>○自己の役割を理解し、積極的に自己の役割を果たそうと努力することができる生徒。</p> <p>○将来についての目標をもち、計画的に努力することができる生徒。</p>					
学年別目標		低学年 みんなとたずねあい、なかよくくしあう	中学年 「働くこと」を知り、「働く人」から学ぶ	高学年 自分の役割を知り、将来に向けて夢や希望をもとう	中1 自分を理解し、自分にふさわしい職業や仕事への関心・意欲を高めよう。他者との関わりを通して、課題解決を図る力を身に付けよう。	中2 働くことの意味を理解し、働くことと社会とのつながりを意識し自分の役割を考えよう。	中3 将来設計を達成するための目標を理解し、それを克服するための努力をしよう。
育成すべき能力・態度 (基礎的・汎用的能力)	人間関係・社会形成能力	・あいさつや返事をする。 ・友だちと仲良く活動し、助け合う。 ・自分の考えをみんなの前で話す。	・場に応じた礼儀や言葉使いができる。 ・自分の意見や気持ちを分かりやすく表現し合い、認め合う。 ・友だちと協力し、様々な活動に積極的に参加する。	・話し合いに積極的に参加し、自分と異なる意見も認めることができる。 ・異学年集団の活動に進んで参加し、役割と責任を果たすことができる。	・新しい環境や人間関係に適切に対応できる。 ・他者と話し合いながら、積極的に人間関係を築こうとすることができる。	・様々な人とかわりながら、よりよい生活や学習・進路、生き方などを目指すことの大切さや理解することができる。	・リーダーとフォロワーの立場を理解し、チームを組んで互いに支え合いながら、ものごとに取り組むことができる。
	自己理解・自己管理能力	・自分のよいところやがんばっていることに目を向ける。 ・時間やきまりを守り、がまんができる。	・自分の良さや個性について考え、自分自身に関心をもつ。 ・自分のやりたいこと、良いと思うことを考え、粘り強く取り組む。	・自分の長所や短所に気付き、自分らしさを発揮する。 ・自分の役割を理解し、主体的に行動ができる。	・不得意や苦手なことでも、進んで取り組むことができる。 ・自分がかげずべきことは、最後まできちんと取り組むことができる。	・自分の良さや個性をもとに、他者と協力・協働することができる。 ・不得意や苦手なことでも、忍耐強く取り組むことができる。	・自分の果たすべき役割を自覚し、前向きに取り組むことができる。
	課題対応能力	・作業の準備や片付けをすすんでする。 ・自分のことは自分で行おうとする。	・見通しをもって計画し、実行する。 ・自分の力で課題を解決しようとする。	・改善点や問題点を意識しながら課題に取り組める。 ・課題について自ら資料を調べ、計画的に進めることができる。	・課題に積極的に取り組み、自分なりに解決していくことができる。 ・見通しをもって計画的に物事を進めることができる。	・卒業後の進路に向けて、情報を計画的に収集・選択し、それらを総合的に処理することができる。	・よりよい生活や学習・進路について見出した課題に積極的に取り組む。見直しをもって解決することができる。
	キャリアプランニング能力	・係や当番活動に積極的に関わり、与えられた仕事の大切さが分かる。 ・身近で働く人々の様子が分かり、興味・関心をもつ。	・係や当番活動に意欲的に取り組む。 ・いろいろな職業や生き方があることが分かる。 ・将来の夢や希望をもつ。	・係活動などで自分のやりたい仕事を選び、責任をもって取り組む。 ・身近な職業の様子やその役割が分かる。 ・親や地域の人々との関わりの中で働くことの大切さが分かる。 ・憧れとする業や職業をもち、今しなければならぬことを考える。	・日常の生活や学習と将来の生き方との関係を理解することができる。 ・将来の夢や職業を思い描き、自分にふさわしい職業や仕事への関心・意欲を高めることができる。	・学ぶこと、働くことの意味や働く人々の思いを理解することができる。	・進路希望に基づいて、具体的な目標を立て、その実現に向けて努力することができる。
教科・領域等	各教科	・教科の学習を通して、人間形成や情報活用、計画性、意思決定の力を身に付ける。 ・学ぶことの意味を理解し、学ぶ喜びを感じる。 ・教科の学習を通して現実の社会や生活の理解を深め、将来の生き方に関心をもつ。			・各教科の学習を通して将来の生活や職業に必要な知識や技能を習得させる。 ・各教科の学習を通して、基礎的・汎用的能力を身に付けさせる。		
	道徳	・学校全体の教育活動を通して、道徳的な心構え、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養う。 ・学校・家庭でよりよい人間関係を形成し、自分の仕事や役割を見つめる。 ・働くことの大切さを知り、進んで働く態度を養う。			・自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生活を追求できるようにする。 ・それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろな見方ができるようにする。 ・勤労の尊厳や意義を理解し、暮しの精神をもって、公共の福祉と社会の発展に努める。		
	総合的な学習	・自然体験や社会体験を通して、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を養う。 ・学び方やものの考え方を身に付け、自己の生き方を考えることができるようにする。			・横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成する。 ・学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的・創造的・協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。		
	特別活動	【学級活動】 ・学級生活の約束やきまりの中で自分の役割を果たし、学級の生活をよりよいものにしていくこととする自主的・実践的態度を身に付けさせる。 【児童会活動】 ・集団活動を行うための組織の有用性、重要性を理解し、協働して活動することを体験的に学ぶ。 【クラブ活動】 ・異年齢集団の中で役割分担を理解し、上級生の姿から自分の役割について学ぶ。 【学校行事等】 ・現実の社会との接点のある集団活動を通して、目的に向けての意思決定と行動の積み重ねを学び、役割を果たす楽しさ、達成の喜びを知る。			【学級活動】 ・集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的・実践的態度を育てるとともに、人間としての生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。 【生徒会活動】 ・生徒会本部や各専門部が中心になって自分たちの役割を自覚した実践を行うことができるよう支援に努める。 【学校行事等】 ・生徒が自らの生き方を考え主体的な活動ができるように、計画的・組織的な体験活動に努める。 ・キャリアカウンセリングや三者面談を実施し、適切な進路指導に努める。		
学校教育目標	【基本目標】 ◎確かな学力と豊かな人間性を身に付け、自己のよさを伸ばさせ、心身ともに健康でたくましく児童の育成を図る。 【具体目標】 ○自ら学び、学力を身に付ける子(知) ○せそくをまもり、人にやさしい子(徳) ○体をきたえ、明るく元気に生活する子(体)			【基本目標】 ◎新治中学校の生徒としての誇りを持ち、「生きる力」を身に付けた「たくましい」中学生を育成する。 【具体目標】 ○自主・生き生き学び、自ら成長する生徒 ○鍛錬・礼を正し、自ら鍛える生徒 ○博愛・思いやりの心をもった感性豊かな生徒			
児童・生徒の実態 地域の願い	【児童の実態】 ・明るく楽観で、友だちと仲良くできる。 ・よく体を動かし、元気に遊ぶ。 ・表現する力に課題がある。 ・自分の意志で行動することに課題がある。 【地域の願い】 ・楽しく生き生きと学校生活を送ること。 ・学習したことをしっかりと身に付けること。 ・地域や自然を大切に、郷土を愛する子どもにも育つこと。			【生徒の実態】 ・表裏に人の意見を聞き、屈服と力を合わせて行動することができる。 ・気持ちの深さ沈みがあり、不得意なことや苦手なことに取り組むとき、進んで取り組めない。 ・学ぶこと・働くことの意味や役割を理解し、将来設計をたて、努力できない生徒もいる。 【地域の願い】 ・話をしっかりと聞き、相手の考えや立場を理解できるようにすること。 ・自分の考えを進んで伝えられるようになること。 ・地域や自然を大切に、郷土を愛する子どもにも育つこと。			

《みなかみ町立新治小学校全体指導計画》

新治小学校キャリア教育全体計画

<p>日本国憲法 教育基本法 学校指導要領 キャリア教育に関わる内容 各教科の指導にあたっては、児童が学習課題や活動を選択したり、自らの将来について考えたりする機会を設けるなど工夫すること。【第1章 総則 第4・2（5）】</p>	<p>学校教育目標 <基本目標> 確かな学力と豊かな人間性を身に付け、自己のよさを伸張させ、心身ともに健康でたくましい児童の育成を図る。 <具体目標> ○自ら学び、学力を身に付ける子（知） ○きそくをまもり、人にやさしい子（徳） ○体をきたえ、明るく元気に生活する子（体）</p>	<p>キャリア教育で目指す児童像 ・将来の夢や目標をもち、その実現に向けて高い学習意欲をもっている。 ・「働くこと」に対して、関心・意欲をもち、その意義を理解している。 ・自立意識をもち、豊かな人間性を身に付けている。</p>
---	---	---

<p>子どもの実態 ・明るく素直で、友だちと仲良くできる。 ・よく体を動かし、元気に遊ぶ。 ・表現する力に課題がある。 ・自分の意志で行動することに課題がある。</p>	<p>地域・保護者の願い ・楽しく生き生きと学校生活を送ること。 ・学習したことをしっかりと身に付けること。 ・地域や自然を大切にし、郷土を愛する子どもに育つこと。</p>
---	--

キャリア教育指導目標

子ども一人一人が自分や集団の役割に意欲的に取り組み、将来への夢や目標に向かって努力する自立した人間としての資質や能力を育てる。
 ○身の回りに人に積極的に関わる中で、思いやりや感謝・協働・信頼の気持ちや態度を育てる。
 ○様々な職業に関心を向け、働くことの大切さを知るとともに、進んで働くこととする意欲や態度を育てる。
 ○家庭や学校での自分の果たす役割を理解し、将来の夢や希望をもちながら日々を計画的に生活しようとする意欲や態度を育てる。
 ○自分のことは自分でし、自分の課題解決に向かって最後までやりぬく意志と態度を育てる。

各教科・領域における指導内容				
各教科	道徳	特別活動		総合的な学習の時間
○教科の学習を通じて、人間形成や情報活用、計画性、意思決定の力を身に付ける。 ○学ぶことの意義を理解し、学ぶ喜びを感じる。 ○教科の学習を通して、現実の社会や生活の理解を深め、将来の生き方に関心をもつ。	○学校全体の教育活動を通じて、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養う。 ○学校・家庭でよりよい人間関係を形成し、自分の仕事や役割を見つめる。 ○働くことの大切さを知り、進んで働く態度を養う。	学級活動	クラブ活動	○自然体験や社会体験を通して、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を養う。 ○学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探求活動に主体的・創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。
		学校行事等		
		児童会活動		
		○学級生活の約束やきまりの中で自分の役割を果たし、学級の生活をよりよいものにしていこうとする自主的・実践的態度を身に付けさせる。 ○現実の社会との接点のある集団活動を通じて、目的に向けての意思決定と行動の積み重ねを学び、役割を果たす楽しさ、達成の喜びを知る。		
		○集団活動を行うための組織の有効性、重要性を理解し、協働して活動することを体験的に学ぶ。		

	第1・2学年 指導目標	第3・4学年 指導目標	第5・6学年 指導目標
人間関係形成	みんなとたすけあい、なかよくしよう	「働くこと」を知り、「働く人」から学ぼう	自分の役割を知り、将来に向けて夢や希望をもとう
社会形成能力	・あいさつや返事をする。 ・友だちと仲良く活動し、助け合う。 ・自分の考えをみんなの前で話す。	・場に応じた礼儀や言葉使いができる。 ・自分の意見や気持ちを分かりやすく表現し合い、認め合う。 ・友だちと協力し、様々な活動に積極的に参加する。	・話し合いに積極的に参加し、自分と異なる意見も認めることができる。 ・異学年集団の活動に進んで参加し、役割と責任を果たすことができる。
自己管理能力	・自分のよいところやがんばっていることに目を向ける。 ・時間やきまりを守り、がまんができる。	・自分の良さや個性について考え、自分自身に関心をもつ。 ・自分のやりたいこと、良いと思うことを考え、粘り強く取り組む。	・自分の長所や短所に気付き、自分らしさを発揮する。 ・自分の役割を理解し、主体的に行動ができる。
課題対応能力	・作業の準備や片付けをすずんでする。 ・自分のことは自分で行おうとする。	・見通しをもって計画し、実行する。 ・自分の力で課題を解決しようとする。	・社会生活にはいろいろな役割や職業があることやその大切さが分かる。 ・将来の夢や希望をもち、実現に向けて努力しようとする。
キャリアプランニング能力	・係や当番活動に積極的に関わる。 ・与えられたられた仕事の大切さが分かる。 ・身近で働く人々の様子が分かり、興味・関心をもつ。	・係や当番活動に意欲的に取り組む。 ・いろいろな職業や生き方が分かる。 ・将来の夢や希望をもつ。	・係活動などで自分のやりたい仕事を選び、責任をもって取り組む。 ・身近な職業の様子やその役割が分かる。 ・親や地域の人々との関わりの中で働くことの大切さが分かる。 ・憧れとする夢や職業をもち、今しなければならぬことを考える。

キャリア教育実践のための基礎

- 食事・睡眠・運動を基本にした生活習慣の確立
- 基礎・基本の定着のための学習指導の充実
- 学校・家庭・地域が一体となったキャリア教育の推進

	チョウを育てよう (理科)	A-③ C-② A-② C-②	☆虫の成長について探求的な活動を取り入れ、友達と協力し課題を解決できるようにする。 ☆雨に日の遊び方や過ごし方を話し合い、仲良く安全に生活する方法を探索する。
7	ゆめにむかって・北島康介選手 (道徳) 夏休みの計画を立てよう (学活)	B-② D-③ B-② C-①	☆やろうと決めたことを最後までくじけずにやり遂げようとする気持ちを持つ。 ◎今までの自分をふり返り、やり遂げたときとあとを振り返ったときの気持ちを思い出す。 ◎北島選手も自分たちのように途中で投げ出したくなった経験があることを知り、どうしたら弱い心にならずに夢や目標を達成できるのかを考える。 ☆安全で楽しい夏休みを送るための計画を考え、実行する。
8	係を見直そう (学活)	A-③ B-②	☆1学期の活動をふり返るとともに、自分が進んで活動できる係の仕事を見つけ、活動意欲を高める。
9	人に聞く前に (道徳)	C-②	☆自分でできることは自分でやり、節度ある生活をしようとする態度を養う。
10	進んで手助けしよう (道徳)	A-① C-②	☆相手のことを思いやり、相手のためにできることを考え実践できるようにする。
	わたしの名まえ (道徳)	B-①	◎正しい手助けの仕方と相手の気持ちに立った接し方を考え、状況に応じた適切な対応を知る。 ☆自分の良さを知り、自分らしさを大切にしていこうとする態度を育てる。 ◎家庭に協力してもらい、自分の名前前の由来と親の願いを知ることによって、自己理解を深める。
	運動会にむけて (学活)	A-③	☆運動会での頑張りを認め合い、より良い人間関係を気づくことができる。
11	ボクは決心した！ (道徳)	B-②	☆自分でできることは自分でやり、節度ある生活をしようとする態度を養う。
	友だちの良いところを見つけよう (学活)	B-①	☆学級の友だちの良いところを発見させ、自分自身の長所に気づく。
12	まかぬ種ははえぬ (道徳)	B-②	☆自分がやろうと決めたことは、粘り強くやり遂げようと努力することができる。
	家での勉強しかた (学活)	B-② C-①	☆自分に合った学習方法を見つけて、問題点の改善と今後の学習の進め方を決める。 ◎家庭に協力を依頼し、家庭学習カードを活用することによって意欲を高める。 ◎自分で決めた目標に向けて努力をすることの大切さを学ばせる。
1	めあてを決めて、がんばろう (学活)	B-②	☆新年を迎え、決意を新たに自己を成長させようとする態度を育てる。
	調べたことを紹介しよう (国語)	C-① C-② D-②③	☆家の人の仕事を調べたり、インタビューをしたりして、様々な職業を知る。 ◎家の人の仕事を調べてポスターにまとめることによって、色々な職業があることや家族のために一生懸命働いていることを知り、共有する。 ◎インタビューや取材等、課題解決のための具体的な手段を知り、実践することにより、自分から進んで調べようとする意欲を高める。
2	同じ歌をハミングしているのはだれ？ (道徳)	A-③	☆友達のことをわかり合い、明るく楽しい学級を作ることができる。
3	6年生を送る会 (学活)	A-③ B-② C-①	☆6年生へ感謝の気持ちを持つとともに、クラスで協力して出し物を考える。 ◎学年で協力し合いながら計画・練習・発表することを通して、学年の団結力を高めるとともに高学年の仲間入りをする自覚と責任の気持ちを育てる。

《みなかみ町立新治中学校全体指導計画》

新治中学校キャリア教育全体計画

<p>関係法規等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国憲法 ・ 学校教育基本法 ・ 学習指導要領 ・ H23 中教審答申：今後の学校におけるキャリア教育 ・ 中学校キャリア教育の手引き ・ 第2期群馬県教育振興基本計画 	<p>学校教育目標</p> <p>【基本目標】 新治中学校の生徒としての誇りを持ち、「生きる力」を身に付けた「たくましい」中学生を育成する。</p> <p>【具体目標】 自主・・・生き生き学び、自ら成長する生徒 鍛錬・・・礼を正し、自ら鍛える生徒 博愛・・・思いやりの心をもった感性豊かな生徒</p>	<p>生徒の実態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 素直に人の意見を聞くことができ、周囲と力を合わせて行動することができる。 ・ 気持ちの浮き沈みがあり、得意なことや苦手なことに取り組むとき、進んで取り組めない。 ・ 学ぶこと・働くことの意義や役割を理解し、将来設計をたて、努力できない生徒もいる。
--	---	---

<p>目指す学校像</p> <p>安心して登校でき、満足して下校できる新治中学校</p> <p>目指す教師像</p> <p>「生徒達のために」という熱い志とともに和顔愛語で指導に当たる教師集団</p>	<p>目指す生徒像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自己を理解し、他者を理解し、積極的にコミュニケーションを図ることができる生徒。 ・ 自己の役割を理解し、積極的に自己の役割を果たそうと努力することができる生徒。 ・ 将来についての目標をもち、計画的に努力することができる生徒。 	<p>保護者・地域の願い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 話をしっかり聞き、相手の考えや立場を理解できるようになること。 ・ 自分の考えを進んで伝えられるようになること。 ・ 地域や自然を大切に、郷土を愛する子どもに育つこと。
--	--	--

<p>本年度の重点目標</p> <p>①組織運営 ②確かな学力 ③豊かな心 ④健康・体力 ⑤安全確保・施設整備 ⑥進路・生き方 ⑦保護者・地域との連携 ⑧生徒指導</p>							
--	--	--	--	--	--	--	--

<p>キャリア教育の全体目標</p> <p>学ぶこと、働くことについて自分の問題として考えることができ、「生きる力」を身に付けた「たくましい」中学生を育成する。</p>			
<p>育成すべき能力や態度（基礎的・汎用的能力）</p>			
<p>人間関係・社会形成能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができるコミュニケーション・スキルを身につける必要がある。 	<p>自己理解・自己管理能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自己の役割を理解し、前向きに考え、主体的に行動できる力を身につける必要がある。 	<p>課題対応能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題を発見し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力を身につける必要がある。 	<p>キャリアプランニング能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学ぶこと・働くことの意義や役割を理解し、将来についての具体的な目標をもち、計画を立てて行動できる力を身につける必要がある。

各学年の重点目標及び主な活動、指導内容		
1年	2年	3年
<p>【重点目標】 自己理解（夢をえがき、語る）。 職業理解。</p> <p>【主な活動、指導内容】 校外学習 職業調べ ソーシャルスキル</p>	<p>【重点目標】 学ぶこと・働くことの意義や役割の理解 将来設計 情報の収集・選択・処理等</p> <p>【主な活動、指導内容】 チャレンジワーク 卒業後の進路について考えよう</p>	<p>【重点目標】 計画立案 学ぶこと・働くことの意義や役割の理解 将来設計、選択</p> <p>【主な活動、指導内容】 高等学校への体験入学 進路選択・進路実現に向けて</p>

各教科	道徳	総合的な学習の時間	特別活動	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 各教科の学習を通して将来の生活や職業に必要な知識や技能を習得させる。 ・ 各教科の学習を通して、基礎的・汎用的能力を身につけさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生活を追求できるようにする。 ・ それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろな見方ができるようにする。 ・ 勤労の尊さや意義を理解し、奉仕の精神をもって、公共の福祉と社会の発展に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成する。 ・ 学び方やものの考え方を身につけ、自己の生き方を考えることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、人間としての生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒が自らの生き方を考え主体的に進路を選択できるように、計画的、組織的な進路指導を行う。 ・ キャリアカウンセリングや三者面談を実施し、適切な進路指導に努める。

《みなかみ町立新治中学校 2年 年間指導計画》

キャリア教育年間指導計画 (第2学年)

みなかみ町立新治中学校

月	実施内容	学級活動	道徳	総合的な学習の時間	教科
4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 始業式・入学式・離退任式 【自】: 前向きに考える力 ・ 新入生歓迎会 【人】: 挨拶の動作 ・ 専門部会編成 【キ】: 働くことの意味や役割の理解 ・ 部活動編成 【自】: 前向きに考える力 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2年生としての自覚 【人】: 自己の役割の理解 【課】: 評価・改善 ・ 学級組織づくり 【人】: 他者に働きかける力 【キ】: 学ぶこと・働くことの意味や役割の理解 ・ 1学期の目標 【課】: 計画立案 【キ】: 将来設計 ・ 学習方法の改善 【人】: コミュニケーションスキル 【課】: 計画立案 【キ】: 学ぶこと・働くことの意味や役割の理解 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自主・自立と責任 【自】: 忍耐力 ・ 思いやり 【人】: 他者の個性を理解する力 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 尾瀬を知る 【自】: 主体的に学ぶ 【課】: 情報の理解・選択 	<ul style="list-style-type: none"> (社) 領国下の対外政策 【キ】: 多様性の理解 (理) 化学変化と原子・分子 【人】: チームワーク、コミュニケーションスキル 【課】: 課題発見、原因の追及、評価・改善 (英) PROGRAM1 Did You Enjoy Your Vacation? 【人】: コミュニケーション・スキル 他者に働きかける力 (保体) 体づくり運動 【自】: 主体的行動
5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 花植えボランティア 【キ】: 働くことの意味や役割の理解 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校図書館の利用 【課】: 情報の理解・選択・処理等 ・ 清掃方法の改善 【自】: 主体的行動 【課】: 評価・改善 ・ 進路学習について 【自】: 自己の動機付け 【キ】: 学ぶこと・働くことの意味や役割の理解 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 思いやり 【人】: 他者に働きかける力 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゲストティーチャーから、尾瀬について学ぶ 【自】: 主体的に学ぶ 【課】: 情報の理解・選択 ・ 別学習 【人】: チームワーク 【自】: 自己の役割 【課】: 計画立案 【キ】: 学ぶことの意味 	<ul style="list-style-type: none"> (国) 資料や機器を効果的に活用するプレゼンテーション 【課】: 情報の理解・選択・処理 (社) 新しい学問と文化 【キ】: 学ぶことの意味や役割の理解 【人】: チームワーク 【人】: コミュニケーションスキル (英) PROGRAM2 A Trip to Finland, PROGRAM3 What Can We Do for Others? 【人】: コミュニケーション・スキル 他者に働きかける力 【課】: 計画立案 【自】: 自己の役割の理解
6	<ul style="list-style-type: none"> ・ マラソン大会 【人】: チームワーク ・ 校外学習 【課】: 課題発見・評価・改善 ・ 期末テスト 【キ】: 学ぶことの意味 ・ 避難訓練 【課】: 実行力 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適性と進路 【自】: 自己の役割と理解 【キ】: 将来設計 ・ 性情報への対応 【人】: 他者の個性を理解する力 ・ スポーツと栄養 【人】: コミュニケーションスキル 【自】: 前向きに考える力 ・ 職業と意義 【自】: 自己の役割と理解 【課】: 本質の理解 【キ】: 学ぶこと・働くことの意味や役割の理解 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自主・自立と責任 【自】: 主体的行動 ・ 礼儀・適切な言動 【人】: コミュニケーションスキル ・ 集団の意義・集団生活の向上 【人】: チームワーク 	<ul style="list-style-type: none"> ・ まとめと発表 【人】: 他者に働きかける力 【人】: コミュニケーションスキル 【キ】: 学ぶことの意味や役割の理解 ・ 働くことの意味 【自】: 自己の動機付け 【課】: 情報の理解・選択 【キ】: 学ぶこと・働くことの意味 	<ul style="list-style-type: none"> (国) 意見文を書く 【人】: 他者に働きかける力 【自】: 前向きに考える力 (社) 日本の姿 【課】: 情報の理解・選択・処理等 (保体) 球技 【人】: チームワーク (英) My project4 スキット作りを楽しもう 【人】: コミュニケーション・スキル
7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 校内意見発表会 【自】: 前向きに考える力 ・ 郡総合体育大会 【人】: チームワーク 【自】: 主体的行動 ・ 終業式 【自】: 自己の動機付け 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正しい生活習慣について(音歯検査の結果から) 【人】: コミュニケーションスキル 【自】: 前向きに考える力 ・ 学級について考える 【人】: コミュニケーションスキル 【課】: 評価・改善 【キ】: 行動と改善 ・ 1学期の反省と夏休みの生活設計 【課】: 計画立案 【キ】: 行動と改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 謙虚・寛容 【自】: 前向きに考える力 	<ul style="list-style-type: none"> ・ まとめと発表 【人】: 他者に働きかける力 【人】: コミュニケーションスキル 【キ】: 学ぶことの意味や役割の理解 ・ 働くことの意味 【自】: 自己の動機付け 【課】: 情報の理解・選択 【キ】: 学ぶこと・働くことの意味 	<ul style="list-style-type: none"> (社) 資源や産業の特色 【キ】: 学ぶことの意味や役割の理解 (数) 連立方程式の利用 【課】: 情報の理解・選択・処理 (理) 動物の生活と生物の変遷 【キ】: 学ぶことの意味や役割の理解
8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 始業式 【自】: 前向きに考える力 ・ 体育祭 【人】: チームワーク ・ 郡新人大会 【人】: チームワーク 【自】: 主体的行動 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2学期の目標 【課】: 計画立案 【キ】: 将来設計 ・ 体育祭への参加 【人】: チームワーク 【課】: 実行力 ・ 部活動と学習の両立 【人】: コミュニケーションスキル 【自】: 前向きに考える力 ・ 職業の種類と特徴 【キ】: 選択 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生命の尊重 【キ】: 多様性の理解 ・ 信頼・友情 【自】: ストレスマネジメント 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 将来について考える 【自】: 自己の役割の理解 【自】: 自己の動機付け 【キ】: 学ぶこと・働くことの意味 【キ】: 将来設計 	<ul style="list-style-type: none"> (社) 産業革命と19世紀のヨーロッパ 【キ】: 多様性の理解 (数) 1次関数 【キ】: 学ぶことの意味 (英) Program 5 Gulliver's Travels, Speaking ファーストフード店で 【人】: コミュニケーション・スキル
10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中間テスト 【キ】: 学ぶことの意味 ・ 合唱コンクール 【人】: チームワーク ・ 花植えボランティア 【キ】: 働くことの意味や役割の理解 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習方法の見直し 【自】: 前向きに考える力 【課】: 評価・改善 【キ】: 将来設計 ・ チャレンジウィークへの準備 【人】: 他者に働きかける力 【自】: 主体的行動 【課】: 実行力 【キ】: 将来設計 ・ 学級のコーラス 【人】: コミュニケーションスキル 【自】: 自己の役割の理解 【課】: 将来設計 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己理解と向上心・個性の伸長 【人】: 他者の個性を理解する力 ・ 勤労・社会奉仕 【キ】: 働くことの意味や役割の理解 ・ 信頼・友情 【人】: 他者の個性を理解する力 	<ul style="list-style-type: none"> ・ チャレンジウィーク 【人】: コミュニケーションスキル 【人】: チームワーク 【自】: 自己の役割の理解 【自】: ストレスマネジメント 【課】: 将来のための課題の発見 【キ】: 将来設計 	<ul style="list-style-type: none"> (理) 電気の世界 【課】: 原因の追究 (数) 四角の証明 【人】: コミュニケーションスキル (理) 天気と気候の変化 【キ】: 学ぶことの意味や役割の理解、行動・改善 (保体) 球技 【人】: チームワーク (英) Program6 A Work Experience Program, Speaking 道案内④ 【人】: コミュニケーション・スキル 他者への働きかけ 【自】: 前向きに考える力 【キ】: 将来設計
11	<ul style="list-style-type: none"> ・ 校外学習 【課】: 課題発見・評価・改善 ・ 期末テスト 【キ】: 学ぶことの意味 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学ぶ目的と意義 【自】: 前向きに考える力 【課】: 計画立案 【キ】: 将来設計 ・ 生命誕生 【人】: 他者の個性を理解する力 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 愛校心、校風樹立 【人】: チームワーク ・ 異性の理解と尊重 【人】: 他者の個性を理解する力 ・ 望ましい生活習慣 【自】: 忍耐力 	<ul style="list-style-type: none"> ・ チャレンジウィークのまとめ 【人】: チームワーク 【人】: コミュニケーションスキル 【自】: 主体的行動 【課】: 情報の選択 	<ul style="list-style-type: none"> (国) 異なる立場や考えを尊重してパネルディスカッション 【課】: 情報の理解・選択・処理 【人】: コミュニケーション・スキル (社) 新しい価値観のもとで 【人】: 他者の個性を理解する力 他者に働きかける力

		<p>【自】：前向きに考える力 ・冬の健康と管理（食事と健康） 【人】：他者の個性を理解する力 【自】：忍耐力 ・おやつや夜食のとり方 【人】：コミュニケーション・スキル 【課】：評価・改善 【キ】：行動と改善</p>			<p>（数）三角形と四角形 【課】：本質の理解 （保体）応急手当の意義と方法 【自】：自己の役割の理解 【課】：課題発見・実行力 （英）Program7 If you Wish to See a Change, My Project5 スピーチをしよう- こんな人になりたい 【人】：コミュニケーション・スキル 他者への働きかけ 【課】：情報の理解・収集、課題発見 【キ】：行動と改善、将来設計 【自】：前向きに考える力</p>
12	<p>・人権週間 【人】：他者の個性を理解する力 ・専門部会 【キ】：働くことの意義や役割の理解 ・終業式 【自】：自己の動機付け</p>	<p>・学ぶ制度と機会 【自】：自己の動機付け 【課】：実行力 【キ】：選択 ・学級の時間 【人】：チームワーク 【自】：主体的行動 ・2学期の反省と冬休みの計画 【課】：計画立案 【キ】：行動と改善</p>	<p>・礼儀・適切な言動 【人】：コミュニケーション・スキル</p>	<p>・まどめと発表 【人】：他者に働きかける力 【自】：自己の役割の理解 【課】：情報の選択 【課】：本質の理解 【キ】：将来設計 【キ】：学ぶこと・働くことの意味</p>	<p>（国）敬語の意味と種類 【人】：コミュニケーション・スキル （国）走れメロス 【自】：自己の動機付け （社）日本の諸地域 【キ】：多様性の理解</p>
1	<p>・始業式 【自】：前向きに考える力</p>	<p>・係分組と3学期の目標 【課】：計画立案 【キ】：将来設計 ・上級学校の内容と特色 【自】：自己の動機付け 【課】：実行力 【キ】：選択</p>	<p>・真理・真実・理想の追求 【キ】：学ぶことの意味や役割の理解</p>	<p>・上級学校調べ 【課】：情報の理解・選択・処理等</p>	<p>（数）平行四辺形 【人】：コミュニケーションスキル 電気の世界 【自】：自己の役割の理解・主体的行動 【課】：課題発見、計画立案、実行力、評価改善 （英）Program 9 A Video Project 【人】：コミュニケーション・スキル 【課】：情報の収集</p>
2	<p>・期末テスト 【キ】：学ぶことの意味 ・避難訓練 【課】：実行力</p>	<p>・エイズの理解と予防 【人】：他者の個性を理解する力 【課】：原因の追及 【キ】：多様性の理解</p>	<p>・集団の意義、集団生活の向上 【自】：自己の役割の理解 ・国際理解・人類愛・平和 【キ】：多様性の理解</p>		<p>（国）わかりやすく、心をこめて書く手紙 【人】：コミュニケーションスキル （社）欧米列強の侵略と条約改正 【キ】：多様性の理解 （保体）球技 【人】：チームワーク （英）Program10 So Many Countries, So Many Customs. Program 11 Yui - To Share is to Live. 【人】：他者の個性を理解する力 他者に働きかける力 【課】：情報の理解・収集</p>
3	<p>・3年生を送る会 【人】：他者に働きかける力 ・卒業式・修了式 【自】：前向きに考える力</p>	<p>・卒業式の練習 【自】：自己の役割の理解 ・進路計画の見直し 【人】：コミュニケーション・スキル 【課】：評価・改善 【キ】：行動と改善 ・1年間の反省3年生に向けて 【自】：自己の役割の理解 【課】：評価・改善 【キ】：将来設計</p>	<p>・希望・強い意志 【自】：忍耐力</p>	<p>・卒業生の話を聞く会 【キ】：学ぶこと・働くことの意味や役割の理解</p>	<p>（社）身近な地域の調査 【課】：課題発見、計画立案、実行力 情報の理解・選択・処理 本質の理解 （数）確率 【課】：本質の理解</p>